

ガス充填式半田ゴテを用いた焼印標識の実用性について

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 岩本, 昭雄, 藤本, 宏, 山崎, 英樹, 津崎, 龍雄, 熊谷, 厚志, 早乙女, 浩一
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014518

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



ガス充填式半田ゴテを用いた焼印標識の実用性について
岩本明雄・藤本 宏・山崎英樹・津崎龍雄・早乙女浩一

人工種苗の回収率を定量的に調査する標識として焼印標識に着目し、その標識方法、標識としての持続性、判別性について試験を行った。ヒラメ、ブリ、トラフグについて標識試験を実施した結果、取り扱いが簡単なガス充填式コードレス半田ゴテを使用することで、大量標識が可能であること、ヒラメでは全長7 cm 前後の小型サイズから実用的に使用できること、標識作業に熟練した技術を要しないこと、魚種によって焼印痕が判別できなくなる期間が異なるものの、ヒラメ、ブリでは少なくとも1年間は標識として判別が可能であることが明らかとなった。

栽培技研, 29(1), 13-20, 2001